

# イベント開催制限の段階的緩和の目安（その1）

- 「新しい生活様式」に基づく行動。手指消毒やマスク着用、発熱等の症状がある者は外出等を避けるなど、基本的な感染防止策の徹底・継続。イベント主催者や出演者は「業種別ガイドライン」等に基づく行動、参加者の連絡先把握、接触確認アプリの周知、イベント前後の感染対策（行動管理含む）の呼びかけ。
- 感染拡大の兆候やイベント等でのクラスターの発生があった場合、イベントの無観客化や延期、中止等も含めて、国と連携しながら、速やかに協力を要請。緊急事態宣言が出た場合、対策を強化。

## < イベント開催の可否を判断するに当たっての基本的な考え方 >

時期		屋内・外	収容率等	規模要件（人数上限）
移行期間	ステップ① ～ 6月18日	屋内	50%以内	100人
		屋外	人と人の距離を確保 ※できるだけ2m	200人
	ステップ② 6月19日～	屋内	50%以内	1,000人
		屋外	人と人の距離を確保 ※できるだけ2m	1,000人
	ステップ③ 7月10日～	屋内	50%以内	5,000人
		屋外	人と人の距離を確保 ※できるだけ2m	5,000人
移行期間後	8月1日を目途 ※感染状況を見つつ、判断	屋内	50%以内	上限なし
		屋外	人と人の距離を確保 ※できるだけ2m	上限なし

（注）収容率等と規模要件（人数上限）は、どちらか小さい方を限度とする（両方の条件を満たす必要あり）。

# イベント開催制限の段階的緩和の目安（その2）

○イベント主催者は、特に、**全国的な移動を伴うものには格段の注意**。イベント参加者は、自身が感染対策を徹底していても、感染リスクがあることに留意。また、**発熱等の症状がある者はイベントに参加しない**（無症状で感染させる可能性も）。

## <具体的な当てはめ>

時期	コンサート等	展示会等	プロスポーツ等 (全国的移動を伴うもの)	お祭り・野外フェス等	
				全国的・広域的	地域の行事
【移行期間】 ステップ① ～6月18日	○ 【100人又は50%】(注) （屋外200人） *密閉空間で大声を発するもの、人との間隔を十分確保できないもの等は慎重な対応、管楽器にも注意	○ 【100人又は50%】 *入場制限等により、人との間隔を十分確保できないもの等は慎重な対応	×	×	△ 【100人又は50%】 （屋外200人） *特定の地域からの来場を見込み、人数を管理できるものは可
ステップ② 6月19日～	○ 【1,000人又は50%】 *密閉空間で大声を発するもの、人との間隔を十分確保できないもの等は慎重な対応、管楽器にも注意	○ 【1,000人又は50%】 *入場制限等により、人との間隔を十分確保できないもの等は慎重な対応	○ 【無観客】（ネット中継等） *無観客でも感染対策徹底、主催者による試合中・前後における選手等の行動管理		○
ステップ③ 7月10日～	○ 【5,000人又は50%】 *密閉空間で大声を発するもの等は、厳格なガイドラインによる対応	○ 【5,000人又は50%】 *入場制限等により、人との間隔を十分確保できないもの等は慎重な対応	○ 【5,000人又は50%】 *感染対策徹底、主催者による試合中・前後における選手・観客等の行動管理	△	
【移行期間後】 感染状況を見つ、 8月1日 を目途	○ 【50%】 *密閉空間で大声を発するもの等は、厳格なガイドラインによる対応	○ 【50%】 *入場制限等により、人との間隔を十分確保できないもの等は慎重な対応	○ 【50%】 *感染対策徹底、主催者による試合中・前後における選手・観客等の行動管理		

(注)どちらか小さい方を限度。他の場合も同様。